

機械加工 **医療** を支える

加工術

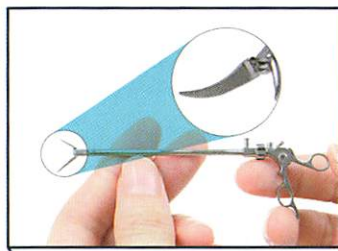
一異業種に学ぶ成功のヒント

次世代産業として航空宇宙やエネルギーとともに医療が注目されて久しい。日本の医療機器市場は右肩上がり拡大しており、今後、高齢化社会の進展と医療の高度化などを理由にさらなる成長が見込まれる。日本企業が得意とする「高精度」「難加工」「微細化」「自動化」などを武器に、今まで培った技術を生かし、医療分野で求められる市場ニーズにどう応えるか――。

会場では「医療を支える加工術」をテーマに高度な技術を持つ3社の加工術の一端を披露し、新たな加工の可能性を追求します。

加工実演
A

医療器具のミニチュア再現技術



セミナー・実演時間

22・23日	24日	25日
10:30~	10:30~	10:30~
13:00~	12:30~	13:30~
15:00~	15:00~	

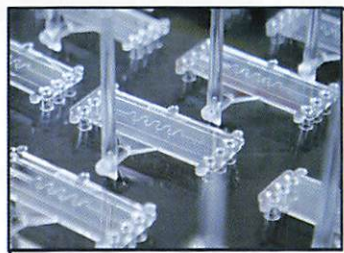
協力 キャステム／碌々スマートテクノロジー

腹腔鏡手術で使用される医療器具「鉗子(かんし)」を手のひらサイズに再現。部品の製造には金属粉末射出成形法(MIM)を用いています。製品の可動部分は、本物同様に動かせます。会場では複数のMIM製法で製作した構成部品の中で最も微細な形状を持つ金型部品(鉗子の先端にある爪のローレット形状)の加工技術を披露します。

※1:金属粉末とバインダーを混ぜ合わせ、射出成形して焼結することで金属製品を製作する技術
※2:滑り止めのために金属などの表面に細かい凹凸模様を施した形状

加工実演
B

医療に生かす金型メーカーの技



セミナー・実演時間

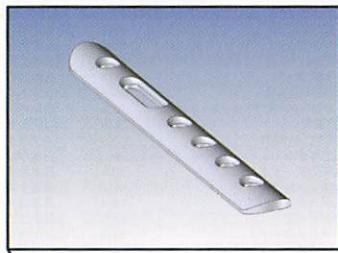
22・23日	24日	25日
11:00~	11:00~	11:00~
13:30~	13:00~	14:00~
15:30~	15:30~	

協力 狭山金型製作所／ファナック

創薬や医療業界で注目される生体模倣システム(MPS)に必須の「マイクロ流路」。マイクロ流路を作る金型の鏡面仕上げ、射出成形機内でのゲートカットを実現する金型構造など、複雑形状の高精度加工は高度な技術を持つ金型メーカーだからこそできる技です。また会場では成形の無人生産を可能にした自動化工程も公開し、省人化によるコスト削減やリードタイムの短縮と、常時安定した品質を供給する製造プロセスも披露します。※Microphysiological Systemの略

加工実演
C

医療の未来を創る、切り拓く新工法



セミナー・実演時間

22・23日	24日	25日
11:30~	11:30~	11:30~
14:00~	13:30~	14:30~
16:00~	16:00~	

協力 メイラ／中村留精密工業

人体に悪影響を与えないように、生体適合性の高いチタン合金(難削材)が主に使用される「整形外科用インプラント」。同インプラントは人の骨格に合わせて設計がされ、複雑な形状かつ高い精度が求められます。今回、インプラントを模した複雑形状のMECTオリジナルワークを設計。複合加工機の特性を生かし、材料からの一貫生産を実現しました。一つの素材から複数のワークを削り出す新工法は必見です。

特別セミナー

広がる医療ビジネスの魅力

予約不要 / 聴講無料



※前回展の様子

医療分野でも活躍を続けているコンセプトゾーン協力企業の3社。医療機器や医療器具の小型化や複雑化、精密化が求められる中、自社の強みや成功の秘訣、今後の戦略などを余すところなく語り尽くします。

予約は不要です。直接会場にお越しください。

※上記セミナーは予告なしに時間や内容の変更、中止をする場合があります。

日付	10月24日(金)
時間	14:00~14:45
場所	コンセプトゾーン内 特設ステージ